

リアルタイムモニターで瞬時に電力が見える化、リーンエナジー社がいよいよ販売を開始

～ 英国でその効果が証明された「リアルタイム電力モニター 'OWL」を国内市場へ投入、見える節電で効率的に行動、その運用効果をさらに向上、実質的な節電を習慣化 ～

株式会社リーンエナジー（本社：東京都中央区、代表取締役 社長：松井 俊樹、以下 リーンエナジー）は、英国に本社を置くツーセーブエナジー社（所在地：英国ハンプシャー州ベアリングストーク市、社長：デイビッド マックターク、以下 2SE）の、ワイヤレス電力モニターを英国での約 45 万台出荷の実績をもとに、日本仕様に変更を行い、国内販売網/サポート窓口を構築し、2011 年 10 月 19 日より販売を開始しました。

この「リアルタイム電力モニター'OWL」は、英国政府がオックスフォード大学に依頼した「節電行動と習慣化」に向けた調査論文に基づき、節電行動を支援するもっとも簡単で安いツールとして開発されました。家庭の誰もが瞬時に現在の利用電力量を見ることができ、パソコン、携帯電話、スマートフォンやインターネット接続を持たなくても簡単に取付けて利用できるようにしています。家庭内でもっとも節電に関心を寄せる主婦や子供がモニターを日々手に取って確認することを容易



にしています。オックスフォード大学の論文によれば、電力をリアルタイムに見える化するだけで、約 5% から 15%の節電を実現していると研究成果で証明されています。また、見える化の効果についても、従来の 1 日ごとや 1 時間ごと見える装置よりも即時であればあるほど高くなることが示されています。つまり、フィードバックが早ければ早いほど節電効果が得られるという人間の行動分析です。これは、節電行動のきっかけが高価なシステムを導入することではなく、見えないと決めつけていたものを即座に「見える」ようにすることであり、節電をするために我慢したり、家電機器を買い替えたり、節電対策に大きな費用を掛けたりすることでないことを示しています。

### ■ 販売の背景

2009 年に法政大学ビジネススクールの MBA コースで、リーンエナジー社長の松井（当時は大学院生）が小規模法人向けに節電コンサルティングと電力モニター用機器の貸与を低価格で提供するビジネスモデルを研究していました。国内のスマートメーターや電力監視装置が非常に高額であることから、製品の調査を海外に転じた結果、英国 2SE の製品「リアルタイム電力モニター'オウル」を探し出し、プロジェクトに採用しました。この製品を法政大学ビジネススクールの村上健一郎教授とその研究室の協力により日本仕様化を行いながら、製品販売と節電サービス提供に向けて起業を計画しました。これを 2SE 社長のマックターク氏が支援し、テストユーザーによる事前の十分な実用評価を終え、法政大学ビジネススクール MBA コース発のベンチャーとしてリーンエナジーを設立、次のように販売を進めることになりました。

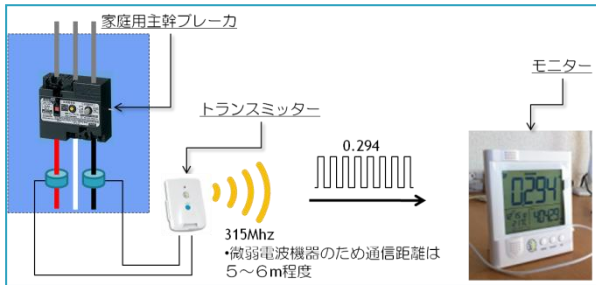
- ・ 製品の開発と製造： 英国ツーセーブエナジー社
- ・ 国内製品販売とサポート： 株式会社 リーンエナジー

### ■ 販売製品の概要

リアルタイム電力モニター'OWL'(日本名称：「はやわかり」)は、以下の 3 つの主要コンポーネントと機能

から構成されています。

- ・ 電流センサー : 家庭のブレーカーボックス内の主幹ブレーカーの2次側配線に取付ける
- ・ データ送信機 : 電流センサーからの電流の変化を無線でメインモニターへ送信する
- ・ メインモニター : 消費金額円(¥), 電力量キロワット(KW)或はアンペア(A), CO<sub>2</sub> 排出量(Kg)をリアルタイムに表示する



HEMS(ホームエナジーモニターシステム)と呼ばれる最新のシステムでは、利用者側に高度なITの知識やIT機器の保有を前提としているため、一見導入コストが安いように見えても節電を始める初期コストが実際には高く、利用者も限定されてしまいます。これに対して、リーンエナジー社は、手で持つことのできるスタンドアロン型で、使用中の電力の変化がリアル

タイム(瞬時)に手元で一目瞭然となる電力モニター'オウル'(はやわかり)を提供します。これによって、気になる時にすぐにモニターの表示を見て電力の利用状況を確認するとともに、スイッチをオン/オフしたり、温度設定を変えた後の消費電力量を直ちに知ることが簡単になりました。次の4つはその大きな特長となっています。

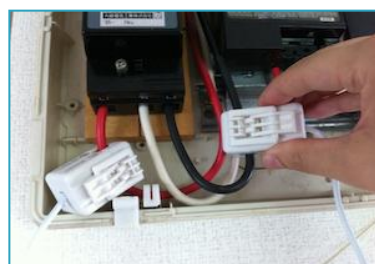
- ・ 廉価で簡単な操作、家庭で瞬時に利用電力量をわかりやすく表示
- ・ パソコン、携帯電話、スマートフォン、インターネットなどのインフラ不要
- ・ 家庭の電力用配線に直接的な接続や工事がなく、AC電源不要の単三乾電池駆動で安全
- ・ 微弱電波の無線接続のため配電盤から5mまで離れてもモニター表示可能

メインモニターの表示には、目安となる消費金額/電力量/CO<sub>2</sub> 排出量に加え、各トータル表示(累積値)、アベレージ表示(平均値)、ヒストリー表示(履歴)、時計と温度の表示、バッテリー残量警告(送信機及びモニター)などの機能を備えています。メインモニター本体には2年分のデータを蓄積することが可能であり、さらに、USB接続を用いてお手持ちのパソコンとの接続も可能です。付属のCDソフト(但し、現在英語版のみで、日本語版を年内対応予定)をパソコンにインストールすることで、リアルタイムなグラフ表示とメインモニター内蓄積データをダウンロードして比較や分析、出力もできます。

また、一般家庭での電流センサーと送信機の取付けはメインブレーカーを一度オフにした後、簡単な作業で完了します。



(家庭用ブレーカーBOX)



(電流センサーの取付け例)



(取付け完了例)

## ■ 製品価格と販売体制

リーンエナジーでは、今回初めてとなる輸入製品「リアルタイム電力モニター 'OWL」を日本では名称を「はやわかり」として、オープン価格で協力販社や店舗を通じて販売します。販売対象は一般家庭のユーザーであり、日本全国へ広い販売網を計画するにあたり、株式会社エイチ・ユー物品販売事業部と全国の電機商組合加盟の電気店を経由しての展開を予定しています。加えて、法政大学キャンパス内の生協(市ヶ谷、小金井、多摩)で店頭販売します。

東京都電機商業組合（事務局、東京都文京区、電話 03-3831-9684）

東京都電機商業組合は豊富な経験と高い技術力を誇る家電製品のプロフェッショナルである電気店の各店舗を支援しています。様々な家電製品と一般利用者との間で活躍する電気店の情報を紹介すると共に、最新の技術や製品情報を提供しています。

株式会社エイチ・ユー（本社、東京都千代田区、物品販売事業部 電話 03-3264-5086）

株式会社エイチ・ユーは「開かれた法政 21」のために法政大学と共に新たな知的資源を有効活用して、法政大学の教育と研究をサポート発展させるために設立された会社です。幅広い事業活動を通じて大学施設がある地域へのサービスと事業活動の中で得られた利潤を学校法人法政大学に還元しています。

法政大学生生活協同組合（購買部、東京都千代田区、電話 03-3262-1189）

法政大学生生活協同組合では、法政大学学生のキャンパスライフをサポートするために様々なグッズや生活用品を取り揃えています。

また、リーンエナジーにて開設のネットショップサイト(<http://lean-egy.shop-pro.jp/>)からも販売を開始しました。製品販売のほか、製品に関するお問合せやトラブルの対応などのサポート窓口([support@lean-energy.net](mailto:support@lean-energy.net))も既に開設済みでご利用いただけます。

ツーセーブエナジー社(2 Save Energy Ltd)について

ツーセーブエナジー社は、2005年に英国ハンプシャー州ベッシングストーク市に会社を設立と同時に家庭用リアルタイムエナジーモニター開発し販売を続けています。英国での導入実績を支えに、様々な機種を追加発表し、世界 10 カ国以上で販売代理店を通じて製品展開をしています。製品の開発、量産、ロジスティックスそれぞれを統合して、製品とサービスの拡販をさらに続けています。ツーセーブエナジーの詳細はこちらの web サイト(<http://www.theowl.com/>)をご参照下さい。

株式会社リーンエナジーについて

株式会社リーンエナジー (<http://www.lean-energy.net/>) は、法政大学ビジネススクール発のベンチャーとして、修論である節電プロジェクトを推進するために 2011 年 7 月に起業しました。高い技術や最新動向を追い求めるだけでなく、真にマーケットが必要としているものを見極めて、自らの調査と技術で検証した確かな製品とサービスをお客様の立場になって提供する企業です。

本件に関する報道関係各位からのお問合せ先

株式会社リーンエナジー TEL：03-5332-7648

E-mail：sales@lean-energy.net